

さわやか金中生の皆さんへ

## いろいろなルール「守るあなたが守られる」



3学期が始まって1ヶ月が経ちました。大きな事故やけがもなく過ごせているのは、皆さんが学校生活のルールやマナーを守って活動しているからだと思います。素晴らしいことです。



1月末に行われた「明日青のつどい」では生徒会役員5名が「ゲームやSNSの使い方」についての金中の取り組みを、町長さんや各小中学校の生徒や先生方、地域の皆さんの前で堂々と発表しました。

アンケートをとってまとめ、何度も話し合いながら進めてきたことをパワーポイントを使ってわかりやすく発表しました。「おおがわらルール」（ゲームやスマホは午後9時まで）に関しても、「決められたから守る」のでは1人1人の意識が低くなり、守る人が増えないという考えで、「なぜルールを決めて守るべきなのか」を学び、自分でルールを決める「個人宣言」を行い、その振り返りをする事で定着を図ることとしました。

実際に、夜に長時間行うことでの心身への悪影響や、ネットトラブル等について学んだことで、危機感をもって自分の使い方を見直した生徒も多かったようです。そして掲げた「私の行動宣言」からは意識の高まりが感じられました。今後この宣言を定期的に振り返る機会を設け、定着させられるよう、生徒会中心に呼びかけなどを行っていくとのことです。ルールを守ることは自分の心や体の健全な成長につながります。「ルールを守るあなたが守られる」のです。



## 「自転車に乗ること」についてしっかり考えてみよう！

中学生である皆さんの貴重な移動手段である「自転車」。これが時には人の命さえも奪ってしまう凶器にもなるということを考えたことがありますか？自転車の乗り方にも「ルール」があり、これをしっかり理解して守れなければ、自転車に乗ってはいけません。

実は「自転車の乗り方」について、昨日地域の方々からご心配の声をいただいています。放課後や休日等の中学生の危険運転、中でも友だちと話しながらの並列走行、スマホを操作しながらの走行は大変危険だから学校でも注意してほしいとのことでした。中には声をかけても無視してやめない生徒もいたそうです。

たいへん重大な問題です。これを受けて警察でも注意喚起を強めています。本日届けていただいた『自転車もルールを守って安全に』というチラシをよく読んでください。裏面には、道路交通法で定められている14の危険行為が載っています。必ず熟読してください。また、自転車に乗っていて携帯電話を使用したり、iPod等で音楽を聴く行為は、宮城県道路交通規則で禁止されており、守れないと罰金が科せられます。

自転車での死亡事故も多発しています。自転車に乗っている学生が加害者になる事故も多く、中には歩行中のお年寄りにぶつかり、お年寄りが亡くなるという加害事故もあります。このような場合、多額の補償金を支払うことにもなるのです。たかが自転車と軽く考えてはいけません。危険運転は絶対にダメです。ルールを守ることは、自分自身の命を守るだけでなく、他者の命をも守るということを絶対に忘れずに自転車に乗るようにしましょう。



## インフルエンザ」にかからないために・・・（保健室から）

大河原町の小学校中学校でもインフルエンザがかなりはやっています。家族内感染がおきないようにみなさん気をつけましょう。

家族にインフルエンザ感染者が出た場合は次の6つに気をつけてください。

- ① 感染者と同じ部屋で過ごさない。
- ② 感染者と食事を一緒にしない。
- ③ マスクを家でも学校でもつける。
- ④ 感染者が鼻をかんだティッシュはゴミ箱には入れずにビニール袋に入れて捨てる。
- ⑤ 家でもアルコール消毒をこまめに行う。
- ⑥ コップやタオル、スマホなど物を共有しないこと。



流行のピークの時期となっています。油断せずに予防をしていきましょう。

これも「**守るあなたが守られる**」ですね。

### インフルエンザ予防の3原則

- ① 感染経路を断つ
  - 人混みを避ける
  - 外出時はマスクをつける
  - うがい、手洗いを忘れない
  - 適度な湿度(50~60%)を保つ
- ② 抵抗力をつける
  - 十分な睡眠をとる
  - バランスよい食事を摂る
  - 適度な運動をする
- ③ 免疫力をつける
  - ワクチン接種を受ける

## **「生徒心得」を守ることは、将来社会に出るための大切なレッスン。心して守りましょう！**

「誰にも迷惑がかからない」そんな理由で「生徒心得」を軽視する言動を見かけることがあります。たしかにルールは人に迷惑をかけないためのものでもあります。でも、それだけでしょいか？

将来社会に出れば沢山のルールやマナーを守って生活していくことになります。中には「なんで？」と思うものもあるかもしれません。でも大切なのはルールの中身だけではなく、自分が「ルールを守る」人間かどうかということなのではないでしょうか。信頼される人間になるための第一歩とも言えるかもしれません。信頼があれば次第に小さいルールはいらなくなり、自由の幅が広がっていくものです。

「権利や自由を主張するならば義務を果たすべき」というのはそういうことかもしれません。

ということで・・・、**2月14日（火）のバレンタインデー、学校に不要物をもってくることをないように。**

**「生徒心得」 守るあなたが守られる**



